



祝 辞

石垣市長 中山 義隆

本日、東京八重山郷友連合会の主催により「第18回八重山まつり」が開催されるに当たり心からお祝い申し上げます。

皆様の故郷、ここ八重山はうりずんの季節を迎え、まちを歩きかう人々の装いも夏の準備を思わせるものとなってまいりました。

「八重山まつり」は東京八重山郷友連合会が主催し、本土に在住する八重山の各单位郷友会、字会、八重山出身者とその縁故者が中心となり開催されるものであり18回の歴史をもつまつりとなったことは、「八重山はひとつ」の合言葉のもとに集う多宇邦雄会長、落合幸雄幹事長をはじめとした会員相互の協力と郷土愛によるものであり、心から敬意と感謝申し上げる次第です。

併せて、郷友の皆様方には、常日頃より郷里八重山のため、多方面にわたる心温まるご支援、ご協力を賜り、「ふるさと納税」制度に対しても深いご理解のもと、多くの皆様から心温まるご寄附を頂いており、深く御礼申し上げます。

南ぬ島石垣空港開港以来、八重山を訪れる観光客は年々増加しており、去年は過去最高の138万人の方をお迎えすることができました。

現在、東京、名古屋、大阪等の各主要都市からの直行便が就航し、機材も大型化する等、利便性が向上しております。さらに、今年から福岡直行便の通年運航も実現しています。

また、台湾や香港からも直行便が就航しており、石垣発海外旅行も容易になっており、まさに国際交流拠点都市として著しく発展を遂げています。

昨年には世界最大の口コミで選ぶ旅行サイト「トリップアドバイザー」にて「人気上昇中の観光都市2018」として“世界一位”を獲得し、さらに、西表島が世界自然遺産に登録される予定となっており、これからも益々観光客の増加が期待されております。

離島圏域である八重山諸島にとって、国内外の各地域とのつながることは、観光や産業の振興など、地域活性化やまちづくりに大変重要な役割を担っております。

この発展著しい八重山圏域がさらに飛躍するためにも郷里を離れた皆様の視点と協力が欠かせないものであり、共に手を取り合い、八重山圏域の発展、また、東京八重山郷友連合会発展のため、一緒に歩んでいければと願っております。

結びに、第18回八重山まつりの成功、皆様のご健勝とご多幸、並びに東京郷友連合会のますますのご発展とご繁栄をご祈念申し上げ、ごあいさつと致します。